

（揺れ）を感じたり津波警報を見聞きしたら

津波から

すぐに

逃げよう！



津波浸水想定区域

津波で浸水が想定される
場所の目印



津波避難場所・
津波避難ビル等

津波から逃れるための
避難場所の目印

日頃から備えよう！

わがまち
ハザード
マップ



地震や津波からどうやって避難するか、地域のハザードマップを見て確認しましょう。



家族が一緒にいないときでも、それぞれどこにどう避難するか決めておきましょう。



災害時に必要なものをあらかじめ準備して、すぐに持ち出せる場所に置いておきましょう。

内閣府（防災担当）

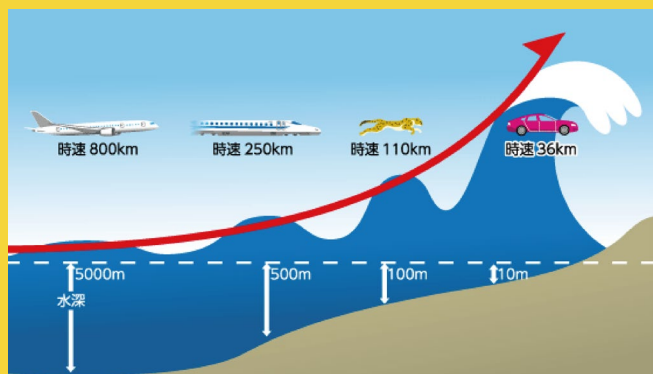
Point!

津波が見えてからの避難
では間に合いません！

Point!

高さ30cmの津波でも
危険です！

- ・津波はとて速くやってくる
- ・水深が浅いほど高くなる
- ・1分1秒でも早い避難が重要



- ・高さ30cmで歩行が困難
- ・高さ50cmで車が流される



Point!

津波の時はどう行動したらいいか
確認しましょう！

▶ 詳しい津波対策はこちら

津波防災特設サイト



- ・強い揺れや弱くても長い揺れを感じたら、また地震を体で感じなくても、「津波警報」等を見聞きしたら、いち早く海岸から離れ、**可能な限り高い場所へ避難**
- ・避難をする時は、近くの高台や津波避難タワー、津波避難ビルなどに避難
- ・第一波の引いた後に家に戻り第二波にのみこまれ被害に遭ったケースや、余震により再度津波が発生するケースも
- ・津波警報・注意報が解除され**安全が確認されるまでは決して津波浸水の危険がある地域には立ち入らない**



内閣府 (防災担当)